



サイバーセキュリティ対策キャラクター
さいばみやくん

(犯罪の起きにくい社会づくりのために)

発行者：宮崎県警察本部サイバー企画課
(代) 0985-31-0110

古いWi-Fiルーターの見直しプロジェクト



購入から目安として5年以上経過しているルーターは要注意

古いWi-Fiルーターは、通信速度の低下や接続の不安定化といった性能面の問題に加え、近年、古いWi-Fiルーターの残存する脆弱性を悪用したサイバー攻撃や、不正アクセス行為を中継する踏み台として悪用される事例が確認されるなど、サイバーセキュリティ上の深刻な脅威となっています。

【メーカーサポートが切れたルーターを使い続けるとこんなリスクが】

- ・ 情報漏えい
- ・ 犯罪に利用される
- ・ マルウェア感染



ルーターを経由する通信が暗号化されていない場合、通信内容が盗聴され、個人情報や機密データが外部に流出。



ルーターが乗っ取られ、企業や政府機関への攻撃に利用される。



ルーター自体にマルウェアがインストールされ、ネットワーク全体に拡散。

すると

- ・ 金銭的被害
- ・ 社会的信用の喪失
- ・ ネットが重い／使えなくなる

【Wi-Fiルーターチェックリスト】

チェック項目が一つでも該当する方は最新のものに買い替えることでセキュリティをはじめ、利便性やつながりやすさの向上などのメリットが得られます。

- 購入から5年以上経過している
- 最近通信速度が遅い/接続が不安定
- メーカーサポート終了機種である
- 家族のスマホやPCは最新機種

買い替えを
オススメ!

